

Interpack 2023 視察報告を交えたグローバル包装動向について ～包装界の未来に対する提言と今後への期待～

講師

有田技術士事務所 所長 有田 俊雄 氏

- 日 時：7月6日(木) 16:00～18:30(講演16:00～17:30、懇親会17:45～18:30)
- 会 場：如水会館「2階 スターホール」 東京都千代田区一ツ橋2-1-1
- 主 催：公益社団法人日本包装技術協会
- 共 催：日本包装専士会、日本包装管理士会、日本包装コンサルタント協会、技術士包装物流会、日本包装学会

ご 案 内

わが国の包装専門家としてグローバルな視点で精力的に活動を続けておられる有田俊雄氏が、世界的な包装団体の組織である世界包装機構(WPO: World Packaging Organisation)*1 が認定する、2023年の「生涯包装功労賞」(LIFETIME ACHIEVEMENT AWARD IN PACKAGING 2023)*2 をこのほど日本人で初めて受賞されました。ほぼ50年に及ぶ包装業務と合わせて、日本と海外を結ぶ橋渡し役としての長年の貢献が認められました。

本特別講演では、同氏がこれまで培われた包装に関する様々な情報を、同氏の豊富な経験とグローバルな視点でお話頂きます。

どうぞこの機会に関係各位お誘いあわせのうえご参加下さい。



講 演 概 要

わが国包装業界60年の歴史を自らの「人生3毛作」と重ね合わせるとき、そこには、同様に3つの時代区分がある。戦後が終わり第一次オイルショックまで、高度成長とともに包装近代化が進んだ第1世代。省エネ・省資源、POS導入とともに情報はProduct-out からMarket-inへ、包装の高機能化が進み包装需要も拡大する一方で、増え続ける包装ゴミが社会問題となった第2世代。包装が、地球温暖化、食品ロス、プラスチック海洋汚染、リサイクルなど、持続可能な社会実現のための課題と深く関わりを持ち始め、その上、デジタル対応ツールとしても役割が認識され始めた第3世代。どの時代にあっても、包装は、各分野の先端技術を駆使して、時代の変化(社会、流通、ライフスタイル)に対応してきた。

さて第4世代(あるべき未来)はどう変わるのであろうか。

- 「生涯包装人・人生3毛作」のプロフィール
- 世界の潮流 (interpack 2023視察を含む包装のトレンド)
- 日本の包装が未来に向けて更に発展するための提言
- 若い世代への期待

参加者交流会の開催

国内における新型コロナウイルスによる様々な行動制限により、包装人同士の交流の場が数年にわたり閉ざされている現状を鑑み、同氏の要望により講演終了後に参加者交流会を会場後方にて開催します。

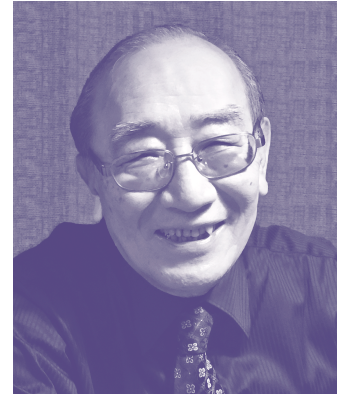
是非有意義にご活用ください。

●お問い合わせ先●

公益社団法人日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階
電話：03(3543)1189 FAX：03(3543)8970 担当窓口：業務本部(小橋・竹内)

講演者プロフィール

1932年	長崎県生まれ
1956年	東京大学工学部応用化学科卒業
1956年～1976年	日本パルプ工業(株)(現 王子ホールディングス(株))
1976年～1997年	ダイヤパッケージング(株)(現 三菱商事パッケージング(株))
1997年～2007年	パッケージングストラテジー日本代表
2007年～2014年	(株)パッケージングストラテジージャパン設立、取締役社長
2015年1月～	有田技術士事務所 所長



有田 俊雄 氏
技術士(経営工学部門・包装物流)
包装管理士

《受賞》

2005年 PMMI米国包装殿堂入り
(Packaging Hall of Fame)

2023年 WPO生涯包装功労賞
(LIFETIME ACHIEVEMENT AWARD IN PACKAGING)



開催要領

日時：2023年7月6日(木) 16:00～18:30

会場：如水会館[2階 スターホール] 東京都千代田区一ツ橋2-1-1

定員：150名

参加費：主催・共催団体：16,500円(税込・懇親会費用込) 一般：22,000円(税込・懇親会費用込)

お申込み方法

当会ホームページ「有田俊雄氏 特別講演会」よりお申込みください。

○当会ホームページ【<https://www.jpi.or.jp>】

○お申し込み後、入力頂きましたメールアドレス宛に受付完了メールが届きます。

○お申込者には後日請求書を送付致します。

○会期当日は受付にて氏名と社名をお伝えください。

○開催5日前からのキャンセルによる参加費のご返金は出来ません。

※1)世界包装機構(WPO)

1968年9月、東京で設立された、世界の包装に関わる企業・団体・包装機関・協会・連合など利害関係者の非営利・非政府の国際連合。「より良いパッケージングを通じて、より多くの人々の生活の質を向上させる」ことを使命として掲げる。

1970年に開始されたWPOワールドスター賞(World Star Awards)は、グローバルなトレンドに沿って技術とデザインが進化する卓越したパッケージを公正に評価・表彰し世界に発信、賞としての権威を築いている。

近年はSustainability、Save Foodの両部門に特別賞を設定。

ワールドスター2023は世界41カ国・地域から488件の応募228件が受賞。日本の受賞26件は国別世界第1位。

※2)生涯包装功労賞(LIFETIME ACHIEVEMENT AWARD IN PACKAGING)

WPOが2017年に設置。世界の包装功労者を称える賞で、毎年数名が受賞している。なお、世界における包装業界の著名な栄誉賞としては、他に米国包装・製造加工技術協会(PMMI: Packaging Machinery Manufacturers Institute)が1970年に開始した「包装殿堂」(現在ではPackaging & Processing Hall of Fame)がある。

日本からは、過去に三津義兼氏(2001年)、有田俊雄氏(2005年)、市川徹氏(2014年)の3氏が受賞している。

《個人情報の取り扱いについて》

1. 個人情報は『本紙催し』の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。

2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。